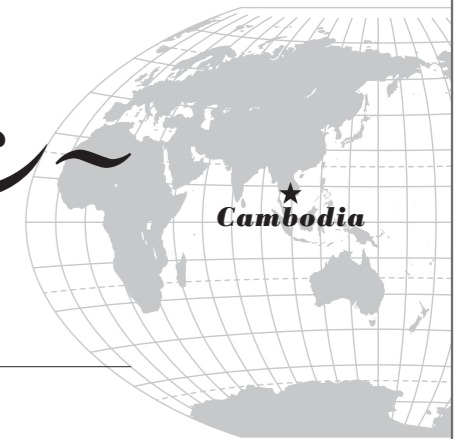


カンボジア国道5号線 改修工事(バタンバン～ シソポン間)CP-1



鉄建建設・大有建設共同企業体 バタンバン作業所 所長

元山 彰

Akira Motoyama



道路改修部の完成予想パース (出典: JICA)



既設道路拡幅区間施工状況



Bridge 78施工状況



新設バイパス区間施工状況

終わりに
工事延長が四六キロメートルと日本国内では経験できないような大規模プロジェクトに携わることができ、社員一同やりがいを持って仕事に取り組んでいる。当地は一年を通じて熱帯気候に属し、乾季と雨季があるため、降雨は土を扱う作業が多いこの工事の工程に大きな影響を及ぼす。そのため工程管理には細心の注意を払い、人員配

二、五〇〇平方キロメートル(琵琶湖の四倍)ほどだった広さが、雨季には一万六、〇〇〇平方キロメートル(乾季の六倍)まで拡大するという特徴があり、その周囲に水資源を与え豊かな土地を育んでいる。トンレサップ水系で取れる魚は、カンボジア人のたんぱく質摂取量の六〇%を占めるとのことである。

工事概要	
工事延長	46.27km
道路幅員	23m
道路土工	盛土150万㎡
路盤工	64万㎡
アスファルト舗装	13万㎡
橋梁新設	1橋(橋脚5基 橋台2基)
橋梁改修	4橋(橋脚5基 橋台12基)
排水工および付帯工	一式
工期	2017年2月～2020年1月(36カ月)

置計画、機械管理計画を慎重に立案し、遅延が発生しないよう努めている。またカンボジアの発展のため、安全に高品質な建設構築物を提供することはもちろんのこと、その構築過程での安全管理や品質管理の技術を提供し、日本技術の現地化にも寄与していきたいと思っている。

カンボジア王国の紹介

カンボジア王国は東南アジアのインドシナ半島南部に位置し、西にタイ、北にラオス、東にベトナムと国境を接する立憲君主国家である。国土は一八万平方キロメートルと北海道の二倍強の面積で、人口は約一、六〇〇万人。国民の九割以上がクメール語を話し、上座部仏教を信仰するクメール人(カンボジア人)である。一九七〇年から長らく内戦状態にあり、内戦終結後の一九九三年に誕生した若い国家である。

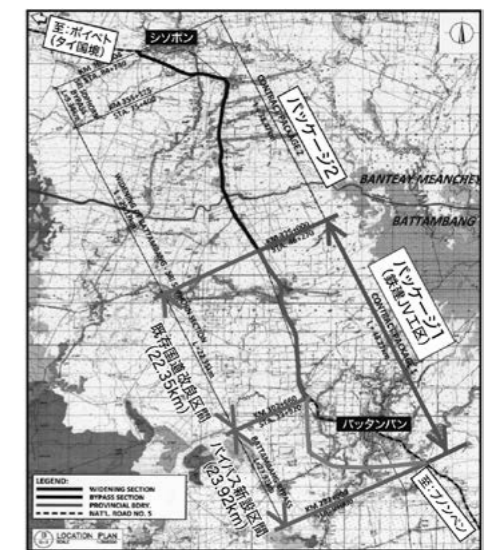
プロジェクトの紹介

カンボジアの基幹道路である国道5号線は、アジアハイウェイ1号線(東京からトルコ・ブルガリア国境までの約二万一、〇〇〇キロメートル)および東南アジアの国際幹線道路である南部経済回廊の一部として、またメコン地域の産業大動脈としての機能が期待されている。

しかし、この国道5号線をはじめとするカンボジアの多くの橋や道路は、一九九一年まで続いた内戦により破壊されていた。内戦終結後は、国際社会の支援を受け、一応の修復がなされたが、現在ではその修復箇所の劣化により、走行速度維持に支障をきたす箇所がいくつもあり、まさに「悪路」である。産業大動脈としては、改

トピックス

バタンバン州は、世界遺産アンコールワット遺跡群の南西にあるシェムリアップ国際空港から車で約一六〇キロメートルに位置するバタンバンを州都とする、カンボジア最大の穀倉地帯である。バタンバンとシェムリアップの間には、東南アジア最大のトンレサップ湖は、乾季に



現場周辺拡大MAP